

ふくい街角景気速報

(令和3年4月分)

調査期間 令和3年4月10日～24日 (回答率: 90%)

概況

景気の現状判断DIは41.9となり、前月と比べ10.3ポイント低下した。

景気の先行き判断DIは40.3となり、前月と比べ12.5ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 41.9 (前月比 ▲10.3)

○家計動向関連では、前月に比べ 14.1ポイント低下した。

○企業動向関連では、前月に比べ 6.1ポイント低下した。

○雇用関連では、前月に比べ 6.3ポイント低下した。

(意見の主な内容)

○年配の客層に影響が出ており、年配を対象にした物販店舗は苦戦を強いられている。
(百貨店、SC等)

○一時期少し回復の兆しが見えたが、コロナ変異株の影響で売上げが落ち込んでいる。
(観光関係)

■景気の先行き判断DI 40.3 (前月比 ▲12.5)

○家計動向関連では、前月に比べ 19.7ポイント低下した。

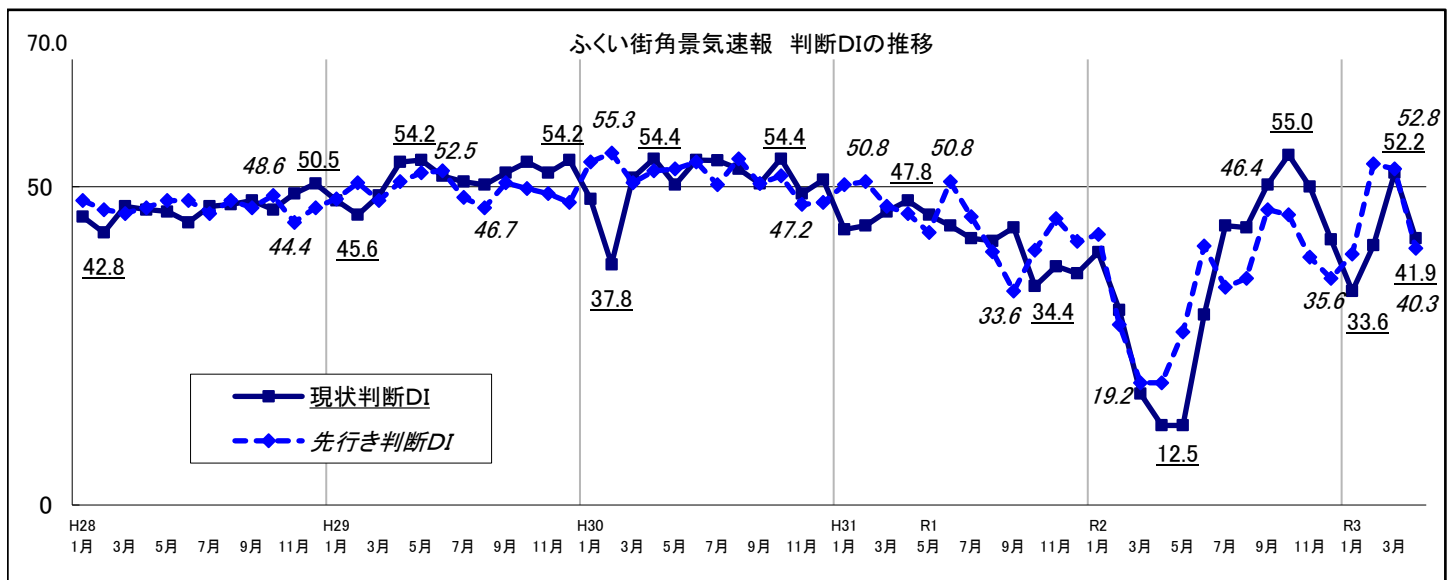
○企業動向関連では、前月に比べ 6.1ポイント低下した。

○雇用関連では、前月に比べ 2.3ポイント低下した。

(意見の主な内容)

○ゴールデンウィークに期待をしていたが、営業に躊躇せざるを得ず、しばらくは厳しい状況が予想される。(観光関係)

○新型コロナウイルスの感染者が増加し、先週のイベントにおいても来場者がそれまでに比べると極端に減少し、先行きが不透明である。(サービス業関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R2 11	12	R3 1	2	3	4	(前月差)
合計		50.0	41.7	33.6	40.8	52.2	41.9	▲10.3
家計動向関連		46.7	40.2	29.9	31.7	51.1	37.0	▲14.1
小売		44.4	42.2	31.3	34.7	52.5	40.8	▲11.7
飲食		41.7	50.0	41.7	41.7	50.0	30.0	▲20.0
サービス		54.5	33.3	22.7	20.5	47.7	29.5	▲18.2
企業動向関連		53.8	43.0	38.6	48.5	52.3	46.2	▲6.1
製造業		52.2	43.2	35.9	44.8	48.9	46.0	▲2.9
非製造業		57.5	42.5	45.0	57.5	60.0	46.9	▲13.1
雇用関連		52.1	43.8	34.1	54.5	56.3	50.0	▲6.3

○回答別構成比

	年 月	R2 11	12	R3 1	2	3	4	(前月差)
良くなっている		2.2%	1.1%	2.2%	6.7%	3.3%	2.2%	▲1.1
やや良くなっている		28.9%	17.8%	8.9%	11.1%	28.9%	16.7%	▲12.2
変わらない		41.1%	40.0%	33.3%	40.0%	46.7%	40.0%	▲6.7
やや悪くなっている		22.2%	28.9%	32.2%	23.3%	15.6%	28.9%	+13.3
悪くなっている		5.6%	12.2%	23.3%	18.9%	5.6%	12.2%	+6.6

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R2 11	12	R3 1	2	3	4	(前月差)
合計		38.9	35.6	39.4	53.6	52.8	40.3	▲12.5
家計動向関連		35.0	31.5	40.2	53.9	53.9	34.2	▲19.7
小売		37.1	30.5	41.4	47.6	48.3	36.7	▲11.6
飲食		50.0	37.5	41.7	66.7	62.5	40.0	▲22.5
サービス		25.0	33.3	36.4	68.2	65.9	25.0	▲40.9
企業動向関連		43.9	41.4	40.2	52.9	52.3	46.2	▲6.1
製造業		41.3	36.4	35.9	55.2	54.3	49.0	▲5.3
非製造業		50.0	52.5	50.0	47.5	47.5	37.5	▲10.0
雇用関連		39.6	35.4	34.1	54.5	50.0	47.7	▲2.3

○回答別構成比

	年 月	R2 11	12	R3 1	2	3	4	(前月差)
良くなる		3.3%	2.2%	2.2%	2.2%	3.3%	1.1%	▲2.2
やや良くなる		10.0%	6.7%	12.2%	34.4%	28.9%	15.6%	▲13.3
変わらない		58.9%	44.4%	40.0%	44.4%	47.8%	38.9%	▲8.9
やや悪くなる		21.1%	37.8%	32.2%	13.3%	15.6%	32.2%	+16.6
悪くなる		6.7%	8.9%	13.3%	5.6%	4.4%	12.2%	+7.8

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	コンビニエンスストア	3か月前は第3波に加え大雪であったため、相対的には良いというだけ。上旬はまずまずの状況であったが、中旬以降の来店客数は激減。駅前・高速道の店舗は特に顕著である。
②やや良くなっている	企業 動向	福井	スーパー	コロナ禍で内食需要が継続している。
		福井	運輸関連	荷扱量が若干ではあるが回復してきている。
		坂井	一般機械関連	当社取引先の製造業での設備投資が徐々に上向きとなっている。
		丹南	電気機械関連	客先からの受注が増加している。
③変わらない	家計 動向	坂井	スーパー	コロナの再拡大が続いており、当社の来店客数は引き続き低い状態が続いている。
		福井	観光関係	大都市の緊急事態宣言が解除され、少し人の流れ、動きが出てきて、飲食を中心に回復傾向にあったが、中旬から感染が再拡大し、宿泊、宴会のキャンセルが徐々に増えつつある。
		福井	一般小売店	季節が変わり暖かくなったことで、例年なら売上額が上向いてくる時期だが、今年は伸び悩んでいる。特に北陸三県の中で福井県の店舗が一番低迷しているように感じる。
		坂井	一般小売店	この業種は、テイクアウト商品が多いため景気は悪くない。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック関連	新型コロナ感染および自動車業界の半導体不足の影響が継続しており、回復に足踏み状況が続いている。
		福井	眼鏡関連	1月下旬から継続している業績の好調感が4月もある程度継続している。
		福井	一般機械関連	建設機械部品製造業は、昨年8月頃まではコロナ感染拡大の影響があり受注が減少していたが、昨年9月以降の受注は回復傾向にあり、11月以降は対前年2割増まで回復し、その後継続している。
		丹南	建設・不動産関連	受注及び売上高は微増である。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	新規求人は原発関係と土木・建築などが多く、大きく変わった様子はない。経験を問う職種だけではなく、未経験でも応募可能な求人も増えて来ている一方で、求職者は増えている様子はない。
		福井	就職情報誌	県独自の緊急非常事態宣言発出により、いくつかのクライアントがイベント等をとりやめ広告出稿も減ったため。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、SC等	新型コロナウイルスが県内で急拡大してきており、来店客数が激減している。特に年配の客層に影響が出ており、年配を対象にした物販店舗は苦戦を強いられている。
		坂井	観光関係	今月初旬は落ち着いていたが、中旬から下旬にかけて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により客足が鈍くなってきた。
		嶺南	コンビニエンスストア	週末の県外からの行楽客が減少傾向にあるため。
	企業 動向	丹南	伝統工芸関連	コロナの影響で店が閉じている。
		嶺南	その他製造関連	昨年までの大型案件(北陸新幹線、関電美浜3号工事)が終了したため。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	製造業や建設業の一部の業種で景況は回復傾向にあるように感じるが、福井県内でも新型コロナウイルス感染症(第4波)の影響が大きくなっており、飲食業では依然として苦しい状況が続くと考える。
⑤悪くなっている	家計 動向	坂井	一般小売店	都市部でのコロナ感染拡大とともに、県下でもコロナ感染者が増えてきており、その影響を受けている。
		福井	観光関係	緊急事態宣言解除で、店頭再開をして、わずかながら春の受注があったが、県内での感染拡大を受け取消が相次いだ。
		福井	観光関係	一時期少し回復の兆しが見えたが、コロナ変異株の影響で売り上げが落ち込んでいる。
	企業 動向	丹南	食料品製造関連	当社の観光部門の売上が平年の30%から50%にとどまり、1億5千万円の売上減となっている。コロナの影響が色濃く、先の見通しが立たない。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野 企業 動向	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	丹南	電気機械関連	新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことにより、経済が活性化するため。
②やや良くなる	家計 動向	坂井	スーパー	現在に比べるとコロナのワクチン接種などが進み、コロナもある程度収束し、消費者の活動も徐々にコロナ前の状況に近づいてくると思われる。
		福井	家電販売店	オリンピックがあればテレビ、レコーダーが売れると思われる。
	企業 動向	福井	一般機械関連	4月以降、年度が変わり、これまで控えていた設備への投資意欲が上がってきている。また、政府が新たな設備投資への補助金を実施している事も一因である。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	コロナワクチンの接種が進み、東京オリンピックなど国内に明るい話題が出る。
③変わらない	家計 動向	福井	一般小売店	福井県では徐々に新型コロナウイルス感染者が増え、今月は県独自の緊急事態宣言が発令されたことで、現状は来店客数は伸びず、2～3ヶ月で大きく変化があるとは考えにくい。
		奥越	観光物産関係	県独自の「緊急事態宣言」が発令されており、先行き不透明である。
		丹南	商店街	コロナ禍がある程度収束しないと、景気は回復しないと思う。ワクチンの普及が進むまでは、この状態が続くと思われる。
		嶺南	家電販売店	外出控えが影響している。
	企業 動向	丹南	眼鏡関連	コロナ禍の状況に先が見えない現状では景気回復が見込めない。
		嶺南	化学・プラスチック 関連	2～3ヶ月内でコロナウイルス感染が収まると思わない。自粛モードも続くと思う。
		福井	化学・プラスチック 関連	都会を中心に再度緊急事態宣言発出、また県内も特別警報継続するなど新型コロナウイルス感染拡大が収まる気配はなく、本格的な回復にはまだ時間を要すると思われる。
		福井	化学・プラスチック 関連	ワクチンが徐々に供給されつつあるが、これらのコロナのスピードに勝るか否か、また効果がどの程度期待できるかが不透明な中、経済の停滞が続くと考える。
	雇用	丹南	自治体労働政策 担当課	新型コロナウイルス感染症の終息が見えないなか、観光業、飲食業を中心に厳しい状況が予想される。
		丹南	労働相談員	ワクチン接種の状況が不透明な部分が多く、景気の回復が不透明となっている。
④やや悪くなる	家計 動向	福井	百貨店、SC等	緊急事態宣言発出など外出自粛の動きが高まると消費が伸びない。
		福井	観光関係	ゴールデンウィークに期待をしていたが、緊急事態宣言が再々発出される状況が予想され、ワクチン接種が進まない状況の中、営業に躊躇せざるを得ず、しばらくは厳しい状況が予想される。
		坂井	観光関係	変異株による感染拡大で近県のまん延防止等重点措置や緊急事態宣言により悪化すると思われる。全国民へのワクチン接種が進まない限り景気は好転しないと思われる。
	企業 動向	丹南	建設・不動産関連	木材需給のひっ迫が、世界的な価格高騰とマーケットの急上昇を招き木材価格が軒並み高騰している。
		福井	銀行等金融関連	第4波によるGoTo事業の一部停止や緊急事態宣言などの影響で、飲食店の夜間営業や会食等の自粛ムードが漂う。GW期間での景気回復を期待していた事業者(特に宿泊、飲食、サービスなど)への影響は甚大になることが懸念される。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当 者	GWに向けて観光客の増加を期待したところであるが、全国的な新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来県者は期待ほどに伸びない様子であり、観光関連の売り上げ回復も先送りされた感がある。
福井		ジョブカフェ担当 者	県内でも医療従事者や高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種が始まったが、それ以外の方への接種は進んでおらず、昨今の感染拡大の状況を鑑みても今後2～3ヶ月先の景気や雇用情勢の回復が期待できないように感じるため。	
⑤悪くなる	家計 動向	福井	一般小売店	コロナ感染急拡大により「緊急事態宣言」が発令されて、外出自粛などにより人出が制限されるため、買い回り品の購入は少なくなる可能性がある。
		福井	サービス業関連	新型コロナの感染者が増加し、先週のイベントにおいても来場者がそれまでに比べると極端に減少し、先行きが不透明である。
	企業 動向	福井	観光関係	コロナ禍の長期化に伴い、県内企業の体力にも限界を感じている。特にお酒を伴う飲食業が休業や閉店に追い込まれれば、弊社にも影響は絶大。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)